



記者発表資料 7枚

福島県土木部

令和5年3月10日
福島県会津若松建設事務所

インフルエンサーが奥会津地域のインフラを巡ります

奥会津地域は、道路、河川等の大規模なインフラ整備が進行中であり、また只見川の発電ダムやJR只見線等の歴史的土木構造物も多数存在しています。

本ツアーは、人口減少や過疎化の課題がある奥会津地域の活性化策の一つとして、インフラ施設を観光資源と捉え行うものであり、下記のとおりインフルエンサーが各施設を見学しPRします。

1 実施日

令和5年3月13日（月）～14日（火） 1泊2日

2 場所

柳津町、三島町、金山町、只見町

（第1只見川橋梁ビュースポット、奥会津シンフォニーロード、東北電力 上田ダム
田子倉ダム、奥会津水力館みお里、JR只見線乗車；会津川口駅～会津柳津駅 ほか）

3 概要

JR只見線の全線運転再開を契機に、奥会津地域でのインフラツーリズムの定着に向け、認知度向上を目的にインフルエンサーが各施設を見学しPRします。

4 参加者

国内のインフルエンサー

（業務受託者である株式会社JTB福島支店が当該事業目的と合致するインフルエンサー2名を選定）

5 その他

- ・インフルエンサーには、SNS等により情報を発信していただく。
 - ・ツアー内容は、別紙募集チラシのとおり。
 - ・当日の交通事情等により行程に変更等が生じる場合がありますので御了解願います。
 - ・現地での取材対応が可能です。
- なお、1日目の「東北電力 上田ダム」発電所内部は、対象外とします。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で事業を実施します。

【問い合わせ先】

会津若松建設事務所 主幹兼企画管理部長 高久 敏明
電話 0242-29-5402 FAX 0242-29-5459

福島県会津若松建設事務所 企画管理部企画調査課 御中

奥会津インフラ施設環境資源調査等業務

メディアツアー概要

2023年3月10日



感動のそばに、いつも。

メディアツアー招へいインフルエンサー



名前 芳美リン
出身地 神奈川県
身長 165cm
資格 TOEIC700・温泉リトリ
ハット看護師・ハットセラピスト

使用媒体  Instagram

フォロワー 37,000人

ポイント

- ◆首都圏・関東圏の20～30代男女を中心にフォロワーを持ち、観光やアクティビティの情報発信を得意とする。
- ◆北海道新幹線のPRや沖縄県、総務省のワーキングホリデープロモーション事業等、情報発信での実績もある。
- ◆その他、モデル・リポーター（新潟テレビ21・テレビ神奈川）・トラベルライターとしての経歴を持つ。



名前 異世界ひとり旅
プロフィール非公開



使用媒体  YouTube  TikTok

チャンネル登録者数 70,000人

ポイント

- ◆絶景に特化したチャンネルで、昨年度実証したインフラ×絶景という奥会津地域との親和性が強い。
- ◆チャンネル動画の総再生回数が9,500,000回あり、十分な情報発信が期待できる。4K・8Kを取り入れた絶景チャンネルで、奥会津地域の絶景発信が期待できる。
- ◆最近はTikTokにも力を入れており、ショート動画の人气が強まりつつある今、複合的な発信が可能なYouTuberでもある。

メディアツアー概要

日次	月日(曜)	行程	食事
1	3/13 (月)	<p>●集合場所：会津若松駅 ※移動：ジャンボタクシー 前泊：会津若松市内</p> <p>J R会津若松駅 〰〰〰 第1 橋梁ビューポイント 〰〰〰 奥会津シンフォニーロード 8:00 8:50 ※若松方面 9:01、会津川口方面 9:20 通過</p> <p>*ダム見学と水力発電を知る *会津地鶏を使ったお食事 〰〰〰 ◎上田ダム(東北電力) 〰〰〰〰 道の駅尾瀬街道みしま宿(昼食) 〰〰〰 10:30 11:30 12:00 13:00</p> <p>〰〰 宮下アーチ3橋(兄)弟 〰〰〰 ◎道の駅 奥会津かねやま 〰〰〰 ◎ねっか酒造 〰〰〰 14:00 14:30 15:30 16:30</p> <p>〰〰〰 只見町(宿泊) 17:00</p> <p>《宿泊》季の郷 湯ら里(洋室1名1室利用)</p>	<p>朝：— 昼：○ 夕：○</p>
2	3/14 (火)	<p>●ジャンボタクシー利用</p> <p>ダムマスターがダムの外観より説明 宿 〰〰〰 只見ダム～田子倉ダム(電源開発) 〰〰〰 9:00 9:30 11:30</p> <p>奥会津の食の魅力！ 〰〰〰 味付けマトンケバブカフェ(食事) 〰〰〰 叶津スノーシート 〰〰〰 12:00 13:00</p> <p>水力発電の意義。奥会津の魅力に触れる！ 〰〰〰 ◎奥会津水力館みお里 〰〰〰〰 J R会津川口駅 14:00 15:00 15:10</p> <p>「世界一ロマンチックな鉄道」JR 只見線乗車！ ガイド大越さんによる案内</p> <p>J R会津川口駅 〰〰〰〰〰〰〰〰〰 J R会津柳津駅 〰〰〰〰 J R会津若松駅 15:35 16:26 17:30</p>	<p>朝：○ 昼：○ 夕：—</p>

奥会津インフラ施設観光資源調査等業務 ツアーポイント（13日）



第一橋梁ビューポイント

8：50～ ※若松方面9：01、会津川口方面9：20通過

只見線を代表する景観のひとつ。雄大な只見川の渓谷美と周囲の山々が織りなす四季折々の風景は訪れる人を魅了してやみません。



奥会津シンフォニーロード

「奥会津シンフォニーロード」の名称には、奥会津の原風景と「カントリーロード」によって喚起される故郷への想いが重なり合っ（シンフォニー）、奥会津の魅力を伝えたいという思いが込められています。



出典：ダムマニア

上田ダム（東北電力）

10：30～11：30

放流設備はローラーゲート5門、発電用取水口も6間のゲートを有します。

直下に上田発電所があり、最大6.39万kWの電力を生み出しています。



宮下アーチ3橋（兄）弟

上から順に、国道252号の新宮下橋、JR只見線の大谷川橋梁、県道237号の宮下橋が一度に見られるスポット。只見線を撮影する鉄道ファンの注目を集めており、「宮下アーチ3橋（兄）弟」（みやしたアーチさんきょうだい）の愛称で親しまれています。



道の駅尾瀬街道みしま宿（昼食）

12：30～13：30

人気ブランド・会津地鶏を使った料理が、会津地鶏「親子丼」「カレー」「唐揚げ定食」など目白押し。また桐炭を使った「桐炭チョコソフトクリーム」が人気。撮影スポット「第一只見川橋梁ビューポイント」は歩いてすぐ。



道の駅 奥会津かねやま

14：30～14：50

特産品は赤カボチャ・高遠そば・アザキ大根など。いいもの三品のほかに、赤カボチャソフト・マドレーヌ・どら焼き・ようかんなどがあり、エゴマ油・パウダーなどとともにおすすめ。天然炭酸水は全国区。



ねっか酒造

15：30～16：30

只見産の米と水で農家が醸す、地元愛にあふれた米焼酎。



季の里湯ら里

深沢温泉の源泉や地元食材を使った料理など、心と体を癒してくれる温泉施設『季の郷 湯ら里』。江戸時代の宿場町をイメージした客室は、窓外の眺めも抜群で、山菜や川魚など、地元の特産物をふんだんに使った料理を存分に味わえます



出典：ダムマニア

只見ダム（電源開発）

9：30～11：30

天端やダムサイトからは、上流にある田子倉ダムを眺めることができます。

ダム方他のダムを眺めることができるのは、非常に珍しい。堤体も周りの景色もとても美しい。



出典：ダムマニア

田子倉ダム（電源開発）

9：30～11：30

堤高145m、総貯水容量4.9億立方メートルと、非常に巨大なダム。奥只見ダムに設置されている奥只見発電所が増強されるまで、一般水力では日本一の最大出力を誇る発電所でした。



味付けマトンケバブCafé（食事）

12：00～13：00

只見町で焼肉と言ったらマトン（羊肉）です！そんな「味付けマトン」をキャベツと一緒にピタパンで挟んだ「味付けマトンケバブ」は、甘酸っぱいドレッシングがアクセントになり癖になる美味しさです。その他マトン丼や田子倉ダムカレー、スイーツ等も楽しめます。



奥会津水力館みおり

14：00～15：00

みおりは水力発電の特徴や歴史的意義、奥会津地域の様々な魅力をアートや映像など工夫を凝らした展示で紹介しています。



J R会津川口駅

15：10～

駅から徒歩約10分、国道252号沿いにあるかねやまふれあい広場は水面に迫る集落、川沿いを走る只見線が生み出す絶景スポット。冬の雪景色の中を走る列車の風景は幻想的です。

～世界一只見線に乗る男？大越さんによる案内～



J R会津柳津駅

16：26

単式ホーム1面1線を有する地上駅。かつてはさらに島式ホーム1面2線を有していたが、現在1面1線は撤去されずに残っているものの、使用していません。線路の西側にホームおよび木造平屋建ての駅舎があります。駅前には赤べこをモチーフにした郵便ポストが設置されています。